

# 職場体験レポート

作成者

松山市立余土中学校

2年 氏名：本田 弥海



## 職場の紹介 医療法人慈愛会 梶浦病院

開院：昭和23年  
住所：松山市三番町  
特色：二次救急指定病院  
病床数：50床

脳神経外科全般を取り扱う一方で、愛媛県では少ない脊髄疾患にも力を入れています。

事業所の写真



こんな職場です！



## 職場で体験したこと



私が特に心に残っている梶浦病院での体験は三つあります。

一つ目は、「薬の調合」です。現在、私は薬剤師志望です。薬の調合にはとても興味がありました。普段の生活では絶対に経験できない、薬の調合をさせていただきました。とても緊張しましたが、とてもいい経験になりました。患者さんの健康を任された責任ある仕事だと実感しました。

二つ目は、「血液の検査」です。日頃、あまり深く考えたことのない血液について学びました。初めて血液型の調べ方を教えていただき、実際に体験することができました。血液型を調べる意味も詳しく説明していただき、とても勉強になりました。

三つ目は、「リハビリ体験」です。実際に様々なリハビリの道具を使いました。患者さんの立場になってリハビリ体験をさせていただきました。

梶浦病院でたくさんの貴重な経験をすることができました。担当して下さった方々にとっても感謝しています。



## 体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

私が特にうれしかったことは、いろいろなことを実際に体験することができたことです。薬の調合や血液の検査など、とても貴重な体験ができました。薬の作り方などに直接ふれ、具体的に知ることができたので、とてもうれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

私が特に大変だと感じたのは、人の命をあずかる仕事なのでミスが許されないことです。いろいろな体験にとっても緊張しました。だからこそ一人一人が責任をもち、様々な部局の人たちと連携して仕事に取り組むことが大切だと気付きました。

## 感想

働く人の姿から学んだこと

病院の方々から学んだことは、「コミュニケーションの大切さ」です。病院で働く方々は、患者さんや私たちに対していつも笑顔で親切に接してくださいました。病院で働く方々を心から尊敬し、私もこんな人になりたいと感じました。

全体を通して学んだこと

私が学んだことは、病院の様々な部局が連携し協力し合うことの大切さです。以前から興味があった薬剤師だけでなく、新たに様々な医療に関心をもつようになりました。今回の職場体験で学んだことを日々の生活や将来に生かしていきたいと思います。